

## ヨード造影検査前にビグアナイド薬の休薬を提案した例

プレアボイドとは薬学的ケアから患者の不利益（副作用、相互作用、治療効果不十分など）を回避あるいは軽減した事例を意味します。今回は、ヨード造影剤を使用する検査が予定されており、ビグアナイド薬を服用されている患者について情報提供を行い、前後 2 日間の休薬を提案することで、安全な薬物療法の提供に寄与できたプレアボイドを紹介いたします。

### 患者背景

- ▶ 2 週間後にヨード造影剤を使用した検査が予定されている外来患者  
3 か月前に当院入院歴あり

【前回入院時の持参薬（一部抜粋）】  
メトグルコ錠 250mg 1 回 1 錠、1 日 2 回 朝夕食後



H さん



医師

外来で 2 週間後に、ヨード造影剤を使用した検査が予定されている H さんについて、情報提供がございました。3 か月前に入院された際に、ビグアナイド薬であるメトグルコ錠を服用されており、現在も服用されている可能性があります。ビグアナイド薬は、ヨード造影剤を使用する検査前後 2 日間の休薬が推奨されております<sup>1)2)</sup>。休薬の指示についてご検討頂けますでしょうか。



薬剤師

情報提供をありがとうございます。  
本人に連絡して、検査前後 2 日間は、メトグルコを飲まないように伝えておきます。

担当医より、患者に対してヨード造影剤検査前後 2 日間のメトグルコ休薬が、電話連絡によって指示された。

カルテを確認し、ヨード造影剤検査が予定されており、ビグアナイド薬を服用されている可能性がある患者について情報提供することで、安全な薬物療法の提供に寄与できた。

参考文献：1) メトグルコ錠 添付文書

2) DI ニュース 2017 年 5 月 1 号「ビグアナイド薬とヨード造影剤の併用について」

当院薬剤部では、ビグアナイド薬が処方された患者を対象に、造影 CT 検査の予定がある患者を調査し、検査前後に必要な休薬指示について確認をしており、休薬指示が確認できない場合は電子カルテを通じて情報提供を行っております。今後ともご協力を宜しくお願いいたします。